



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 株式会社テクノ・セブン 上場取引所 大
 コード番号 6852 URL <http://www.techno7.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)齊藤 征志
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 (氏名)東 由久 (TEL)03(3245)1431
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	1,758	13.5	252	23.0	242	28.6	138	23.8
24年3月期第3四半期	1,549	△9.0	205	43.9	188	36.7	111	△37.0

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 132百万円(16.7%) 24年3月期第3四半期 113百万円(△49.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	10 15	—
24年3月期第3四半期	8 20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	3,342	1,539	41.1
24年3月期	3,424	1,407	36.6

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 1,371百万円 24年3月期 1,251百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
25年3月期	—	0 00	—		
25年3月期(予想)				0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,300	7.3	325	15.6	300	14.2	170	4.3	12 46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	13,772,400株	24年3月期	13,772,400株
25年3月期3Q	130,511株	24年3月期	128,770株
25年3月期3Q	13,642,596株	24年3月期3Q	13,644,729株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、当初、震災の復興需要が景気を下支えする中、海外では、欧州の債務問題やそれに端を発する中国を中心とする新興諸国の景気後退が懸念されました。為替も、歴史的な円高水準で推移し海外景気の減速から輸出が低迷したほか、海外への工場移転により国内産業の一段の空洞化による悪影響も見られました。一方、年末にかけ欧州問題が落ち着くとともに、海外景気の動向も徐々に好転し、また、昨年12月に脱デフレ、経済再生を掲げた安倍政権の発足で、円高、株安も修正局面に入りつつあります。しかし、実体経済への影響について、今後、注視が必要な状況に変わりはありません。

このような状況下、当社グループは、事務機器事業・ソフトウェア関連事業をメインに不動産事業を加え、3事業を柱に事業の効率化、利益体質への改善を進めながら事業の拡大に努めてまいりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりです。

<事務機器事業>

事務機器事業につきましては、主力商品の販売が低迷し、設備投資需要の不冴によりシステム案件の受注が伸び悩むなか、新商材の導入による販売力強化や販売効率の改善を進めてまいりましたが、事務機器事業の連結売上高は、651百万円（前年同期比4.4%減）となりました。

<ソフトウェア関連事業>

ソフトウェア関連事業につきましては、システム開発技術支援に対する顧客からのニーズが増えたこと、営業活動強化により新規受注が拡大したこと、またエンジニアの採用を積極的に進めたことから、ソフトウェア関連事業の連結売上高は、1,001百万円（前年同期比30.9%増）となりました。

<不動産事業>

不動産事業につきましては、所有賃貸不動産の稼働率維持に努めてまいりました結果、安定した収入を確保することができました。不動産事業の連結売上高は、105百万円（前年同期比2.6%増）となりました。

こうした結果、当社グループ全体の業績といたしましては、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、1,758百万円（前年同期比13.5%増）となりました。また、利益面につきましては、事務機器事業の生産コストの削減や販売体制の見直しによる固定費削減の効果は一巡したものの、ソフトウェア関連事業で、ソフトウェア技術者の稼働状況が高水準に推移したこと等により、連結営業利益は252百万円（前年同期比23.0%増）、連結経常利益は242百万円（前年同期比28.6%増）、連結四半期純利益は138百万円（前年同期比23.8%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2.4%減少し3,342百万円となりました。

流動資産については、前連結会計年度末に比べ11.9%減少し860百万円となりました。

これは主に、現金及び預金の減少等によるものです。

固定資産については、前連結会計年度末に比べ1.4%増加し2,482百万円となりました。

これは主に、投資有価証券が増加する一方、減価償却により建物及び構築物が減少したこと等によるものです。

流動負債については、前連結会計年度末に比べ37.9%減少し335百万円となりました。

これは主に、短期借入金の減少等によるものです。

固定負債については、前連結会計年度末に比べ0.6%減少し1,468百万円となりました。

これは主に、退職給付引当金が増加する一方、繰延税金負債及び社債が減少したこと等によるものです。

純資産については、前連結会計年度末に比べ9.4%増加し1,539百万円となりました。

これは主に、四半期純利益の計上により、利益剰余金が増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績の状況等を勘案した結果、業績は概ね見込みどおりに推移しており、平成24年5月18日に開示いたしました平成25年3月期の連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	431,205	292,207
受取手形及び売掛金	379,767	391,046
商品及び製品	46,939	76,410
仕掛品	1,330	3,592
原材料及び貯蔵品	14,700	9,982
繰延税金資産	28,296	15,873
その他	74,522	72,264
貸倒引当金	△741	△1,155
流動資産合計	976,020	860,221
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,206,691	1,206,662
減価償却累計額	△402,130	△430,601
建物及び構築物(純額)	804,560	776,061
機械装置及び運搬具	13,445	13,445
減価償却累計額	△13,392	△13,404
機械装置及び運搬具(純額)	53	40
工具、器具及び備品	161,602	150,807
減価償却累計額	△159,920	△149,773
工具、器具及び備品(純額)	1,681	1,033
土地	1,396,494	1,396,494
リース資産	4,241	4,241
減価償却累計額	△3,180	△3,976
リース資産(純額)	1,060	265
有形固定資産合計	2,203,850	2,173,895
無形固定資産		
のれん	2,050	1,037
その他	11,102	12,122
無形固定資産合計	13,152	13,160
投資その他の資産		
投資有価証券	186,562	250,875
その他	86,080	85,557
貸倒引当金	△41,471	△41,471
投資その他の資産合計	231,171	294,961
固定資産合計	2,448,174	2,482,016
資産合計	3,424,195	3,342,238

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	153,406	121,362
短期借入金	184,040	88,976
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
リース債務	1,113	371
未払法人税等	86,059	14,454
賞与引当金	41,380	20,322
その他	53,955	69,615
流動負債合計	539,955	335,102
固定負債		
社債	50,000	40,000
長期借入金	1,240,792	1,238,992
リース債務	92	—
繰延税金負債	61,554	52,278
退職給付引当金	93,152	104,439
役員退職慰労引当金	2,305	2,372
その他	29,291	30,050
固定負債合計	1,477,189	1,468,132
負債合計	2,017,145	1,803,234
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	583,231	583,231
利益剰余金	543,723	682,182
自己株式	△8,876	△9,013
株主資本合計	1,218,078	1,356,400
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,473	15,588
その他の包括利益累計額合計	33,473	15,588
少数株主持分	155,497	167,014
純資産合計	1,407,049	1,539,004
負債純資産合計	3,424,195	3,342,238

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	1,549,491	1,758,670
売上原価	1,102,683	1,246,864
売上総利益	446,807	511,806
販売費及び一般管理費	241,399	259,110
営業利益	205,407	252,696
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,725	2,013
業務受託料	7,996	2,016
その他	1,106	2,508
営業外収益合計	10,828	6,537
営業外費用		
支払利息	16,796	15,079
貸倒引当金繰入額	8,718	—
その他	2,333	1,845
営業外費用合計	27,847	16,924
経常利益	188,388	242,308
特別利益		
投資有価証券売却益	6,419	1,094
特別利益合計	6,419	1,094
特別損失		
固定資産除却損	48	248
投資有価証券評価損	3,132	—
特別損失合計	3,180	248
税金等調整前四半期純利益	191,627	243,153
法人税、住民税及び事業税	74,405	80,225
法人税等調整額	△180	10,683
法人税等合計	74,224	90,908
少数株主損益調整前四半期純利益	117,403	152,245
少数株主利益	5,580	13,786
四半期純利益	111,822	138,458

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	117,403	152,245
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,183	△20,154
その他の包括利益合計	△4,183	△20,154
四半期包括利益	113,219	132,090
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	109,165	120,574
少数株主に係る四半期包括利益	4,054	11,516

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません。